

し五奴方共ニ譲ラス

争議、指導関東合同ニ移ルマ十月八日組合執行委員野口音松外一名ハ三峯、鈴木ノ兩名ト共ニ金子ニ会見交渉ヲ行ヒタルカ強硬ニ拒絶セラレ

又十月十一日、十二日ノ二回ニ亘リ組合主席白島広道、常任野口音松等関係組合事務所ニ於テ頭取並事業主ヲ相手ニ交渉シテ交渉タルカ進展セス

公十月十七日組合代表白島広道ハ事業主ト會見セルリ事業主ハ今後ノ交渉シ小野方ヲ保護士ニ一任クル旨ヲ告ケタルノミニテ交渉進展セス

又十月十九日二十日ノ一回ニ亘リ所轄方若槻署ニ於テ組合代表白島広道、事業主代表小野糸護士ノ交渉ヲ行ヒタルカ事業主側ハ復職拒絶、組合ニ対シテ謝礼三十圓ト主張シ組合代表ハ誠意ヲ示シテ交渉決裂シ十月十一日同一ナル会見行ハシカ結局右及申(通)報候也

昭和六年一月七日

昭和六年一月七日

警視總監 長 延 厚

二二六〇一三三一

内務大臣 中橋徳五郎殿
社会局長 官 殿

7. 1. 9
3415

西中工場労働争議ニ関スル件

(第二報) 解決)

業主

其後事業主側ニ於テ社長及重役間ニ取替生レテ責任ヲ及ニ轉嫁セリカ

大略日ニ及ビ總額三十六百圓ヲ支給スヘキ条件ヲ解決以前警察事務第三回

標記工場労働争議ハ昭和六年十二月三十一日解決セルカ其ノ前後ノ状況左記ノ通ニ有上

記

一労働者側